

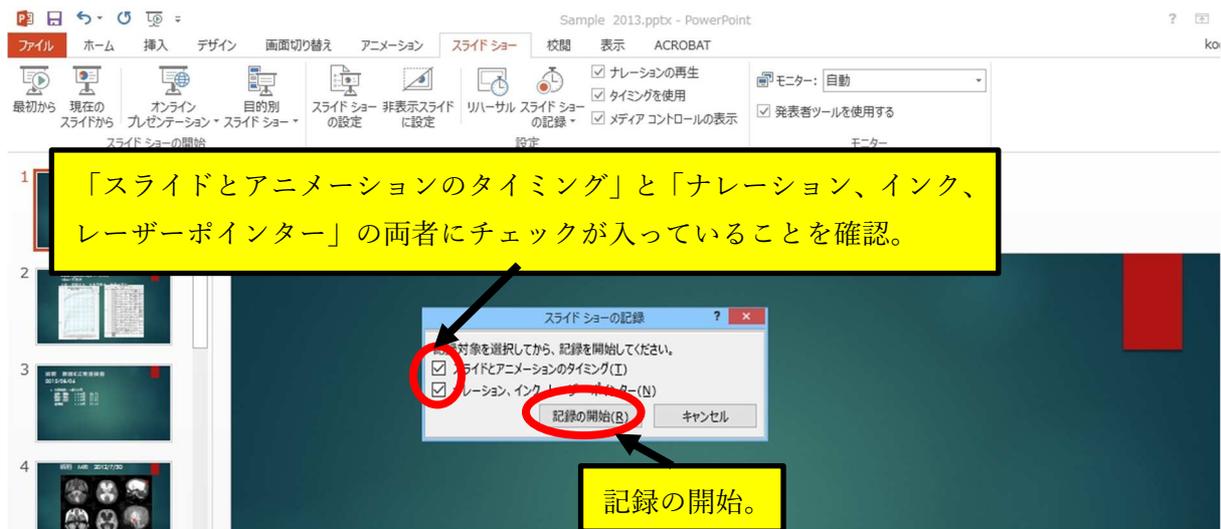
Windows10 の Power Point による音声解説付き動画作成方法

「Power Point 2013」版

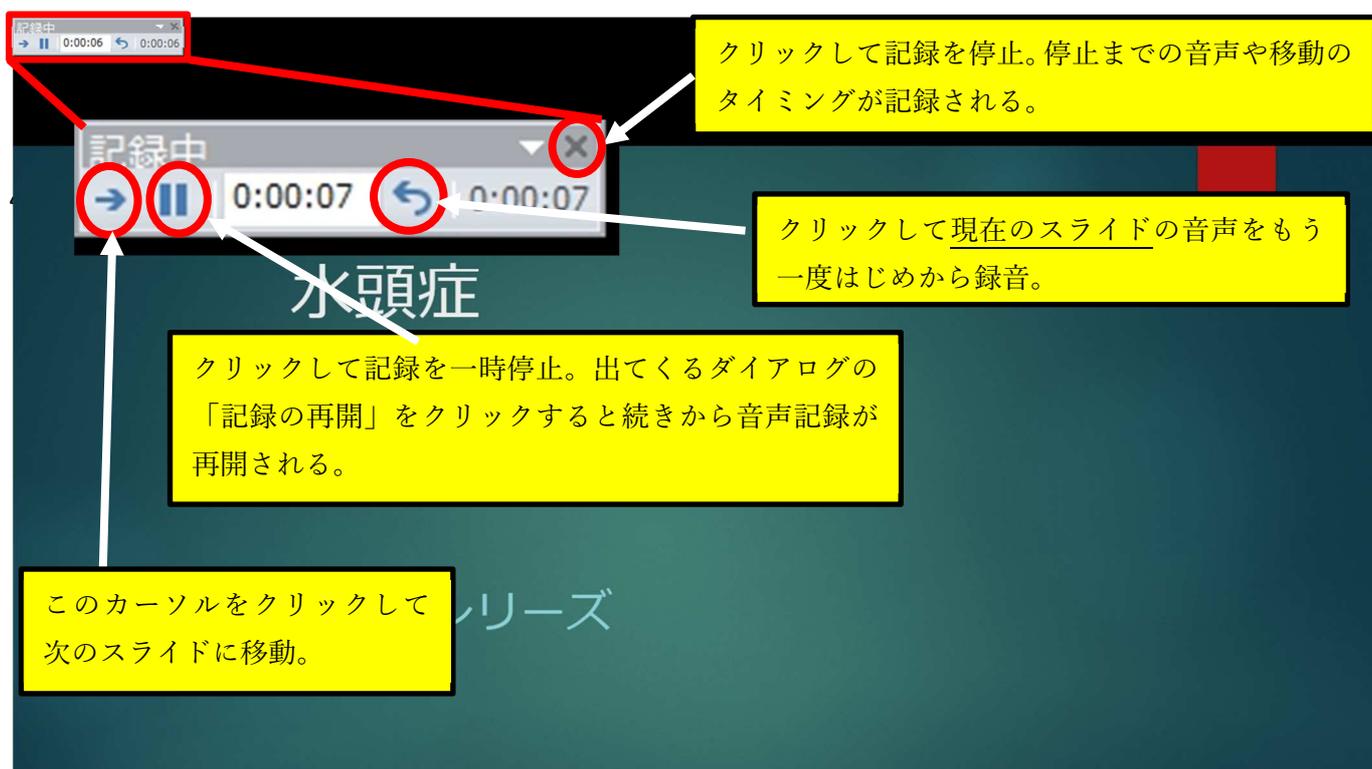
1. 「スライドショー」のタブをクリックすると、スライドショーのメニューバーが現れ、中程に「スライドショーの記録」があります。「スライドショーの記録」、「先頭から記録」をクリックすると一番目のスライドから記録画面となります。



2. 「スライドショーの記録」のダイアログが出るので、「スライドとアニメーションのタイミング」と「ナレーション、インク、レーザーポインター」の両者にチェックが入っていることを確認して「記録の開始」ボタンをクリックすると音声記録が始まります。



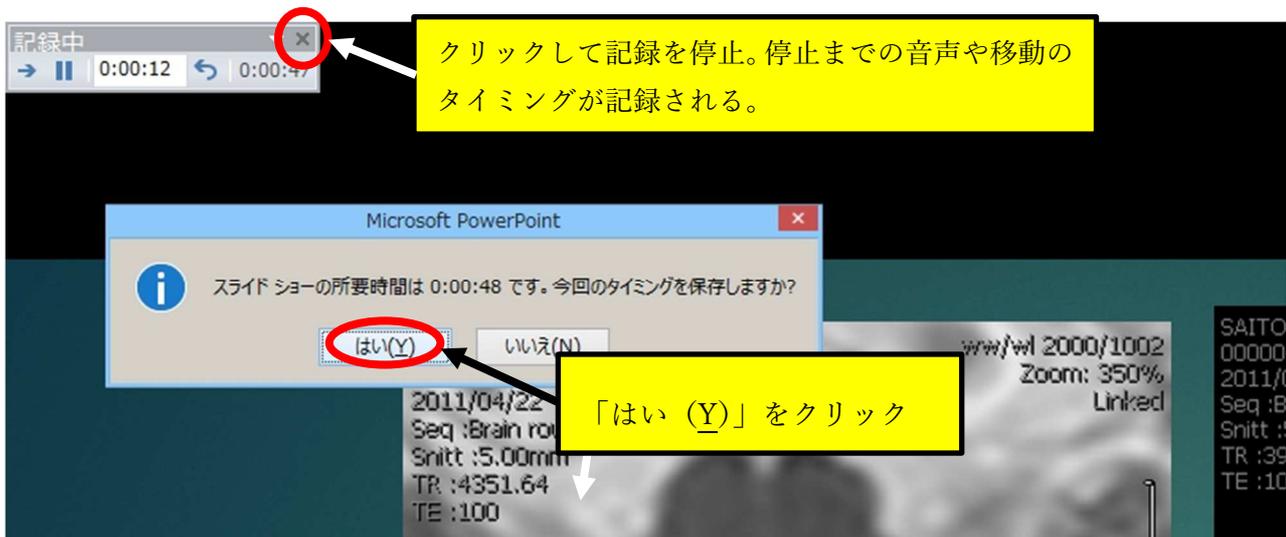
3. 一枚のスライドの音声記録が終わったら、左上の右矢印ボタン(→)でスライドを次にすすめ、そのまま、次のスライドの解説を録音します。アニメーションを使用している方は、アニメーションのタイミングや切り替えも同時に記録されます。アニメーションはスライドをすすめる方法と同じく、クリックで次のアニメーションを展開できます。一時停止ボタン(⏸)をクリックすると記録が一時停止され、出てくるダイアログの「記録の再開」をクリックすると続きから音声記録が再開されます。やり直しボタン(↶)をクリックすると現在のスライドの音声をもう一度はじめから録音します。停止ボタン(✕)をクリックすると記録が停止され音声や移動のタイミングが記録されます。



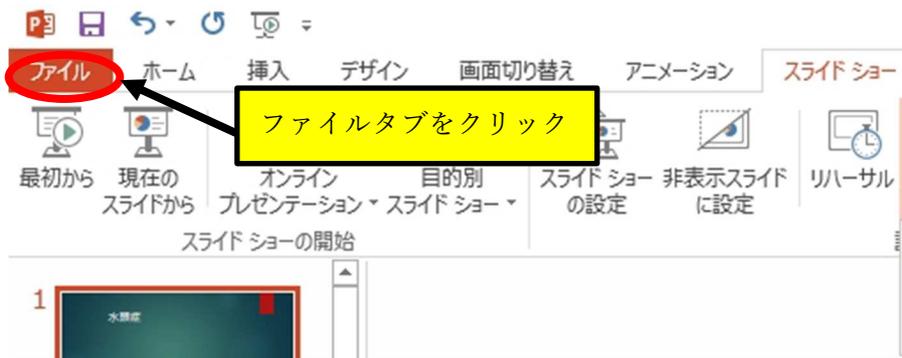
一時停止ボタンを押した時に出るダイアログ



5. スライドの最後まで録音が終わったところで停止ボタン()を押して録音を停止します。下記のダイアログが出ます。「はい(Y)」をクリックするとスライド移動のタイミングと音声が保存されます。



6. 「ファイル」をクリックして「名前を付けて保存」してください。



7. 「表示」タブで「スライド一覧」をクリックし、各スライドの右下にそれぞれのスライドの記録 時間と音声記録マーク  が表示されているか確認します。



8. 「スライドショー」タブから「最初から」をクリックし、最初から再生してスライド移動のタイミングや音声とその音量などを確認してください。



最初から再生して、移動のタイミング、音声、音量などを確認

9. 作成した音声付きのスライドを動画ファイルに変換します。「ファイル」タブをクリックして「エクスポート」、「ビデオの作成」を選択。「ビデオの作成」ボタンをクリックして保存先を指定。



保存フォーマットは MPEG-4 ビデオとしてください。



下の方にステータスバーが表示され変換が始まります。動画を含むスライドや講演時間が長いものは PC のスペックにより時間を要することがありますので、終わるまでお待ちください。



トラブルシューティング

① 1枚のスライドのみ音声記録をやり直したい場合

訂正したいスライドを選択して、「スライドショーの記録」から「現在のスライドから」を選択し、2の解説のように「開始」ボタンをクリックして音声を録音してください。録音が終わったタイミングで「停止」ボタンをクリックすると新たに入力した音声が入力されます。録音の訂正が終了したら、次のスライドに進まず「esc」ボタンをクリックするとスライドショーの記録が終了しますので、5の解説のように保存してください。

② 音声が記録されない、または小さい場合

音声が記録されない場合は、「設定」→「システム」→「サウンド」を選択して、「入力」でマイクが適切に選択されているか確認してください。デスクトップ PC や一部のノート PC でマイクがない場合は、別途外付けマイクを用意する必要があります。また、マイクを使用するような他の音声入力ソフトは終了しておいてください。

音量が小さい場合は「デバイスのプロパティ」から「ボリューム」をあげてください。

The image shows two screenshots from Windows Settings. The left screenshot is the 'Sound' settings page. A yellow box with the text '適切なマイクが選択されている' (Appropriate microphone is selected) points to the 'マイク (High Definition Audio Device)' dropdown menu in the '入力' (Input) section. A red circle highlights this dropdown. Another red circle highlights the 'デバイスのプロパティ' (Device Properties) link, with an arrow pointing to the right screenshot. The right screenshot is the 'マイク' (Microphone) device properties page. A yellow box with the text '音量が小さい場合はマイクのボリュームを上げる。' (If the volume is low, increase the microphone volume.) points to the 'ボリューム' (Volume) slider, which is circled in red and shows a value of 64.